

介護職を目指す学生～介護職の卵～

介護の魅力発信！

ケア
スタ

85

利用者様の気持ちに寄り添ってケアをしていきたい！

本校福祉科の卒業生である姉の姿を見て、介護の仕事に興味を持ちました。実習の中で、利用者様にけがをさせてしまわないか不安になることもあります。ですが、すごく楽しくてやりがいもあります。

将来は、利用者様の気持ちに寄り添って、安心して最期が過ごせるような、ケアをしていきたいと思っています。そうするには、コミュニケーションを図り、相手と信頼関係を築いていくことがまず一番最初に大事なんじゃないかなと思います。



開陽高等学校 福祉科 3年生
内匠 菜月
(age:18)

開陽高等学校
コンテスト
運営者3名を
取材！！



開陽高等学校 福祉科 3年生
下野 佳穂
(age:18)

心のケアと看護、両方ができる人になりたい！

昨年は選手として、今年は運営側としてコンテストに携わせていただきました。どちらも、友達や後輩・先生方と連携を図るとともに、周りにも気を配りながら実施することができ、貴重な体験ができました！

元々は、介護の仕事をしている姉から、「患者様が笑ってくれることが一番嬉しい」という言葉を聞いて、介護の仕事に興味を持つようになりました。介護実習を行う中で、将来は、看護師になりたいと思うようになりました。福祉科で学んだことを踏まえて、福祉と医療のスムーズな連携を行い、利用者様や患者様に安心してサービスを受けられるような支援をしていきたいと思っています！

笑顔でケアを提供できるような介護職員になりたい！

タブレット機器による撮影が導入され、私は撮影作業をさせていただきました。目視では見えにくい部分などを撮影することにより、観客の皆さまにも見やすく、審査の際に見返す材料になったと、審査員の先生方から言っていただきました。自分としても、適切な審査に貢献できたのではないかと思います。

将来は、利用者様がその人らしく生きていけるように、また、笑顔になっていただけるように支援していきたいと思っています。そのためには、まずは自分自身がやりがいを感じながら、笑顔でケアを提供できるような介護職員になりたいと思っています。



開陽高等学校 福祉科 3年生
山路 雛子
(age:18)